

第 49 期
事 業 報 告 書

令和 6 年 4 月 1 日から
令和 7 年 3 月 31 日まで

一般社団法人 環境創造研究センター
愛知県名古屋市東区東桜二丁目 5 番 11 号

第 49 期〔令和 6 年度〕事業報告

当センターは、昭和 51(1976)年に愛知県知事認可法人として、地域における自然・社会の複合的環境に関する科学研究を行うとともに、その体系化の確立と普及を図り、望ましい人間環境の保全と創造に寄与することを目的として設立され、その後、平成 25 年に一般社団法人へと移行し、丸 12 年が経過しました。

また、「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、平成 15(2003)年に愛知県知事より「愛知県地球温暖化防止活動推進センター」の指定、その後、平成 20 年、25 年、30 年に再指定、さらに、令和 5 年 3 月に向こう 5 カ年の指定を受け、地球温暖化に関わる情報の発信や地球温暖化防止活動の支援など、愛知県における地球温暖化防止活動の拠点としての役割も担い、現在に至っております。

さらに、平成 30(2018)年 4 月、令和 3 年 4 月に続き、令和 6 年 4 月、環境省中部地方環境事務所より、「中部環境パートナーシップオフィス(EPO 中部) 運營業務」の請負団体として採択され、現在、中部管内の環境保全に係わる活動や ESD・SDG s に関わる活動に取り組む方々を支援する事業も鋭意実施中です。

令和 6 年度[第 49 期]も、公益目的事業としての機関誌「環境」の発行や講演会・セミナー等の開催を通して、環境に関する情報を発信することで、地域住民や事業者等に対し、環境に関する今日的テーマの普及・啓発を推進することに努めてきました。また、地球温暖化防止活動の拠点として、県内の住民や事業者の地球温暖化防止活動の活性化に向けた各種事業を実施することができました。

来期(令和 7 年度)は、社団法人設立 50 周年(2026 年 3 月 16 日)を迎えます。

これからも、公益目的事業、及び受託事業等の更なる実施に努めながら、持続可能な地域社会の構築を目指し、環境の保全と創造のため、住民や事業者に向けた地道な普及啓発活動を継続的に行うとともに、住民及び事業者と行政の連携・協働、そして、共進化による取り組みの推進役としての役割を担ってまいります。

I. 事業の実施状況

(1) 公益目的事業1 (機関誌「環境」)の発行【定款第4条第1項の(5)】

項目	事業内容 (敬称略)
会員の状況	正会員数44名 (個人: 40名, 法人: 4名) 機関誌「環境」: 定期購読者9名 (令和7年3月31日現在)
機関誌等の発行	<p>『環境』165号 令和6年6月30日発行 (発行部数: 400部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演記録 湖沼や海洋の微生物・プランクトンの植物連鎖 ～琵琶湖の長期水質変化と微生物生態学～ (京大大学生態学研究センター センタ長 教授 中野伸一) ・環境創造研究センター自主企画 気候変動と水環境の話 (一般社団法人環境創造研究センター 岩月輝希) ・愛知県環境局重点施策 ＜令和6年度 愛知県環境局の主要事業＞ <p>『環境』166号 令和6年12月1日発行 (発行部数: 400部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演記録1. 地球沸騰化時代、期待される地域からのアクション (東海学園大学教育学部 教授/名古屋大学大学院 特任教授 世界首長誓約/日本事務局 事務局長 杉山範子) ・講演記録2. 次世代に引き継ぐための農業とは (農政ジャーナリストの会 副会長 吉村秀清) ・講演記録3. デコ活～くらしの中のエコろがけ～ 脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動 (環境省中部地方環境事務所 環境対策課課長補佐 縄野正衡) ・講演記録4. 地球温暖化の緩和に関わるフードロス& 生ゴミダイエットによるCO2削減 (愛知県地球温暖化防止活動推進センター 一般社団法人環境創造研究センター調査研究部長 岩月輝希) <p>『環境』167号 令和7年3月31日発行 (発行部数: 400部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演記録1. 危機に立ち向かう地域環境政策 ～気候変動に対する環境政策と熱中症対策～ (環境省中部地方環境事務所 所長 小森 繁) ・講演記録2. 愛知県気候変動適応センターの取組 (愛知県気候変動適応センター センター長 澤田和孝) ・講演記録3. 地域の未利用間伐材を活用した 「新城市・湯谷温泉木質バイオマス熱利用事業」 (合同会社フォレストエネルギー新城 代表社員 大西康史) ・講演記録4. 「地域循環×脱炭素で実現する持続可能なまちづくり」 (半田・知多地域エネルギー株式会社 取締役 宮澤賢治) ・講演記録5. 地球温暖化の緩和に関わるフードロス& 生ゴミダイエットによるCO2削減 (その2) (一般社団法人環境創造研究センター 岩月輝希)

(2) 公益目的事業2 (講演会及びセミナー等の開催)【定款第4条第1項の(4)】

項目	事業内容 (敬称略)
講演会・セミナー	<p><環境創造・環境共生講演会></p> <p>○開催：令和6年6月17日(前期総会後の講演会) 会場：ウインクあいち(参加者30名)</p> <p><講演> 講師 農政ジャーナリストの会 副会長 吉村秀清氏 演題 次世代に引き継ぐための農業とは</p> <p>○開催：令和7年1月23日【気候危機対策交流フォーラム】 会場：ウインクあいち(参加者62名) 主催：一般社団法人 環境創造研究センター (愛知県地球温暖化防止活動推進センター) 共催：愛知県気候変動適応センター(愛知県環境調査センター) 愛知県環境局地球温暖化対策課 後援：環境省中部環境パートナーシップオフィス(EPO 中部)</p> <p>プログラム：緩和策と適応策～暑熱対策で求められること～ <ご挨拶> 愛知県気候変動適応センターの取組 愛知県気候変動適応センター長 澤田和孝氏</p> <p><基調講演1> 講演：気候変動がもたらす未来の死者数～季節性の変化に迫る～ 講師：東京大学大学院 医学系研究科 国際保健政策学 教授 橋爪真弘氏</p> <p><基調講演2> 講演：気候変動に対する環境政策と熱中症対策 講師：環境省中部地方環境事務所 所長 小森 繁氏</p> <p><トークセッション> ～暑熱対策における緩和策と適応策の融合とは～ コメンテーター：橋爪真弘氏(東京大学教授) 小森 繁氏(環境省中部地方環境事務所所長) 浅野智恵美氏(環境カウンセラー/ 消費生活アドバイザー) 福井弘道氏(中部大学教授) コーディネーター：原 理史氏(環境省EPO 中部/ 中部地方ESD活動支援センター)</p> <p>○開催：令和7年3月14日(後期総会後の講演会) 会場：ウインクあいち(参加者35名)</p> <p><講演> 講師 東京科学大学 環境・社会理工学院 教授 村山 武彦氏 演題 環境アセスメントのこれまでとこれから ～環境保全から環境創造へ向けた活用の可能性～</p> <p><愛知県地球温暖化防止活動推進センター講演会></p> <p>○開催：令和6年7月1日 会場：ウインクあいち(参加者40名)</p> <p><講演1> 講師 東海学園大学 教育学部 教授 名古屋大学大学院 環境学研究科 特任教授 世界首長誓約/日本事務局 事務局長 杉山範子氏 演題 地球沸騰化時代、期待される地域からのアクション</p>

<講演 2>

講師 環境省中部地方環境事務所
環境対策課 課長補佐 縄野正衡氏
演題 デコ活～くらしの中のエコろがけ～
脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動

<その他講演会・セミナー>

○開催：令和6年8月2日【第1回推進員検討会】

会場：ウインクあいち（参加者 30 名）

プログラム：

第1部：地域の未利用間伐材を活用した

「新城市・湯谷温泉木質バイオマス熱利用事業」

講師：合同会社フォレストエネルギー新城市 代表 大西康史氏

第2部：地球温暖化の緩和に関わるフードロス&

生ごみダイエットによるCO2非出削減事業について

講師：一般社団法人環境創造研究センター 岩月輝希氏

○開催：令和6年9月24日【第2回推進員検討会】

会場：ウインクあいち（参加者 31 名）

プログラム：

第1部：「地域循環×脱炭素で実現する持続可能なまちづくり」

講師：半田・知多地域エネルギー株式会社 取締役 宮澤賢治氏

第2部：フードロス&生ごみ削減の実践結果にもとづく

効果的なCO2排出量削減方法の検討会

講師：一般社団法人環境創造研究センター 岩月輝希氏

○第1回開催：令和7年1月11日【親子サイエンスカフェ in 津島】

会場：津島市文化会館 視聴覚室（参加者 15 名）

○第2回開催：令和7年1月26日【親子サイエンスカフェ in みよし】

会場：みよし市役所 3階 食堂（参加者 18 名）

プログラム：

第1部：「南極と地球温暖化」

講師：名古屋市科学館学芸員/

第56・58次日本南極観測隊夏隊員 小塩 哲朗氏

第2部：「わたしたちにできること」

（カードゲームを楽しみながら、家庭の省エネについて学ぼう）

○開催：令和6年11月8日【事業所向け省エネセミナー&個別相談会】

会場：岡崎市福祉会館 6階 大ホール（参加者 34 名）

<省エネセミナー>

1. 岡崎市における取組み事例の紹介

①岡崎市における脱炭素の取組み

講師：ゼロカーボンシティ推進課 平岩靖弘氏

②株式会社イースリーさまの取組み

講師：経営企画部業務推進チーム 辻野杏華氏

コンサルティング事業部 後藤友勝氏

③株式会社葵商店さまの取組み

講師：管理部 小沢佳明氏

3. 運用改善、そして設備導入による省エネ対策

講師：エネルギー管理士 大河内敏博氏

4. 省エネ機器導入と補助金活用

講師：エネルギー管理士 田中茂男氏

<個別相談会>

○専門家による省エネ個別相談の実施

(3) その他事業（受託事業・補助事業など）【定款第4条第1項の(1)、(2)、(3)】
 <受託事業>

受託先	件名	内容
環境省中部地方環境事務所	令和6年度 中部環境パートナーシップオフィス（EPO 中部）運営業務	<p>環境省「EPO 中部」の管理運営を行う業務であり、中部7県において、主に以下の事業を実施。</p> <p>①業務実施計画等の作成・公表、②EPO 中部及びESD センターの運営委員会の設置・開催、③基本業務の実施（情報収集・発信、相談対応及び対話の場づくり、施設の維持・管理等）④協働取組の促進のための業務（5 機能：協働取組モデルの創出・支援、ESD の推進、中間支援機能の強化、環境教育促進法の普及・促進、情報提供・相談対応等）、⑤地域循環共生圏の創造に資するための推進の業務（地域循環共生圏の形成支援/長野県芋生 PF、福井県但南 PF、愛知県半田 PF）、⑥中部地方 ESD 活動支援センター運営業務（4 機能：情報共有、活動支援、学び合い NW、人材育成）、⑦ESD/EPO 行事を通じた行動変容の把握、⑧関係主体との連携及び協働に関する業務</p>
愛知県	令和6年度 地球温暖化防止活動普及啓発事業 【愛知県センター】（*）	<p>愛知県の地球温暖化対策を強化・推進し、県民運動「あいち COOL CHOICE」を盛り上げることを目指し、以下の普及啓発事業を実施。</p> <p>① 地球温暖化防止活動推進員の支援 ② 地球温暖化対策地域協議会の支援 ③ 「ストップ温暖化教室」事業の調整・運営 ④ 自治体主催イベント等における「ブース出展」事業の支援 ⑤ 「夏休み！エコアップ大作戦」事業に関する企画及び運営</p>
愛知県	令和6年度 あいち脱炭素経営支援プラットフォーム事業	<p>「あいち脱炭素経営支援プラットフォーム」を核として幅広い機関との連携を図ると共に、経済団体・金融機関等と一体となって、省エネ診断等により中小企業等の脱炭素経営を支援することで、産業・業務部門の温室効果ガスを削減する業務。</p> <p>① プラットフォームの運営補助（ワンストップ相談窓口の設置、プラットフォーム運営会議の開催補助、支援企業等へのアンケート調査等の実施） ② 伴走型省エネ診断・人材育成の実施（伴走型省エネ診断の実施 23 社、中小企業及び共同申請者による WS の実施） ③ 脱炭素経営体制構築コンサルティング支援の実施、及び脱炭素経営体制構築に関するハンドブック等の作成</p>

受託先	件 名	内 容
愛知県	令和6年度 地域脱炭素化促進支援業務（計画策定塾）	<p>「あいち地球温暖化防止戦略 2030（改定版）」（2022年12月策定）では、県内全市町村における戦略的、計画的な地球温暖化対策の推進のために、また地域の課題の解決も期待し、2030年度までに全市町村が実行計画（区域施策）を策定することを目標としている。このため、市町村の実行計画（区域施策編）の策定支援を行い、併せて、気候変動の影響に対処する地域気候変動適応計画の策定についても支援を行う業務。</p> <p><地球温暖化対策計画策定塾の実施></p> <p>① 実行計画（区域施策編）未策定及び改定が必要な自治体に対し、集合研修を1回実施</p> <p>② 個別研修（豊山町、飛島村、豊根村、東栄町の4自治体で延べ10回）を実施</p> <p>③ 市町村実行計画策定支援マニュアルの改訂</p>
愛知県	県有施設の省エネ診断業務	<p>愛知県庁の環境保全のための行動計画（あいちエコスタンダード）に基づき、環境に配慮した取組を積極的に行うこととしており、エネルギー消費量が多い県有施設において省エネ診断を実施し、診断結果を踏まえて省エネを進めると共に、事例について他の県有施設に共有することで、県有施設全体の省エネ化を図る業務。</p> <p>① 省エネ診断実施計画書の作成、②省エネ診断の実施、③診断報告会の実施、④実施結果広報リーフレットの作成</p>
愛知県	令和6年度 環境学習コーディネート等業務 【EPO 外部資金事業】	<p>愛知県内の環境学習の実施にあたり、環境学習の講師、活動場所等の提供を受けたい主体と、これらを提供したい主体との円滑かつ適切なマッチング及びコーディネートを実施。</p> <p>各主体が連携・協働し、環境学習を円滑に実施するために、令和6年度は環境学習に関する相談業務5件、コーディネート業務10件を実施。</p>
津島市	令和6年度 津島市中小企業向け省エネ支援業務	<p>津島市における二酸化炭素排出割合の大きい事業所関係者に対し、省エネ取組推進に向けた行動変容を促すことを目的に中小企業向けに以下を実施。</p> <p>① 中小企業向け省エネセミナーの開催（1回）</p> <p>② 中小企業向け省エネ個別相談会の実施（1回）</p> <p>③ 中小企業向け個別訪問ウォークスルー診断による省エネ支援の実施（4企業）</p> <p>④ ウォークスルー診断による省エネ支援の結果について分析・考察</p>

受託先	件名	内容
豊川市	令和6年度 豊川市中小企業等向け脱炭素経営支援事業業務委託	<p>中小企業等に対して、省エネセミナーの開催等の事業を展開することにより、中小企業等の温室効果ガス排出量削減を図り、豊川市の2050年カーボンニュートラルの実現を目指す業務。</p> <p>(1)中小企業等向け省エネセミナー等による脱炭素経営支援</p> <p>① 中小企業等向け省エネセミナーの開催（1回）</p> <p>② 専門家による個別相談会（1回）</p> <p>③ ウォークスルー診断による省エネ支援（3社）</p> <p>(2)実施効果の整理</p> <p>① 各社における省エネ支援結果の分析</p> <p>② 各社における省エネ提案に関する考察</p> <p>(3)事業実施のまとめ</p> <p>①事業実施の整理とまとめ</p> <p>②事業実施概要版の作成</p>
大府市	令和6年度 大府市中小企業向け脱炭素経営支援事業業務委託	<p>令和3年1月にゼロカーボンシティ宣言を行うとともに、同年3月に第3次大府市環境基本計画を策定。2050年ゼロカーボンシティを達成に向け、二酸化炭素排出割合の大きい事業所に向けて脱炭素経営への取組を推進することにより、事業所のCO2排出抑制に貢献する行動変容を促進することを目的とする業務。</p> <p>① 講義及びグループワーク開催・運営（全3回） （講義1回、グループワーク2回）</p> <p>② 講義及びGWの案内チラシ作成・印刷</p> <p>④ アンケート調査等による成果分析</p> <p>⑤ 事業結果報告リーフレットの作成・印刷</p> <p>⑥ その他打合せ、成果分析、成果報告</p>
蒲郡市	市制70周年記念事業ゼロカーボンシティ推進フォーラム開催委託業務	<p>市内の事業者に対しSDGsの潮流と脱炭素社会の構築に向けた取組を示すとともに、エネルギー効率化の経営に対するメリットや社会貢献についての理解を深める省エネセミナーを開催し、事業所の省エネとともに従業員のゼロカーボンシティを目指した行動変容を促し、また、省エネの取組に意欲のある事業者を集め、具体的な省エネ手法についての個別相談を行い、相談結果を元に、対象事業所の省エネの取組の推進を促す業務。</p> <p>① 市制70周年記念事業ゼロカーボンシティ推進フォーラムの企画及び運営</p> <p>② 中小企業向け個別相談会の実施</p> <p>③ 「フォーラム及び個別相談会」案内チラシ原稿の作成</p>

受託先	件名	内容
豊田市	SDGsに関するセミナー開催 及び授業づくり支援等業務委託	<p>学習指導要領にSDGsに関する内容が追加されるなどSDGs教育の必要性が高まっている。</p> <p>とよたSDGsパートナーや豊田市SDGs認証制度認証事業者の「SDGsで伝える」技術の向上を図ると共に、各企業においてSDGs達成に向けた取組を推進する人が講師となり、小中学校に出向いて授業を行うための「SDGsに関する授業づくり」を支援するためのセミナー及び個別フォローを実施。</p> <p>これらの取組により、子どもたちがSDGsについて楽しく学ぶ機会の拡充及びパートナーらのSDGs達成に向けた取組の加速化につなげる業務。</p> <p>① 「SDGセミナー及び個別支援」広報チラシ作成 ② SDGsに関する企業向け広報セミナーの開催 ③ 「SDGs授業づくり」個別フォロー(個別支援)</p>
木曾岬メガソーラー(株)	令和6年度 木曾岬メガソーラー環境学習支援業務	<p>木曾岬メガソーラー(株)が木曾岬干拓地に建設したメガソーラー発電所は敷地面積78ha(ナゴヤドーム約20個分)にパネル約20万枚を張り詰め、1年間で一般家庭14,500世帯分の電力を発電。</p> <p>同発電所を円滑に運営・推進するためには、地域の理解・協力が必要不可欠であり、地元の愛知県弥富市及び三重県木曾岬町、桑名市長島町の小・中学校に対する環境学習の支援を実施。</p> <p>また、地元県民・自治体等に対する地域貢献に関する事業として、「産業振興」に資する事業、その他地域活性化に資する「独自提案」に関する事業を継続に実施。</p>
東邦ガス(株)	令和6年度 ワークショップ 運営業務	<p>東邦ガス「ガスエネルギー館」の敷地に整備されたビオトープ広場を活用し、ビオトープワークショップを1回開催・運営。</p> <p>ビオトープ管理士の長谷川氏を講師に、高校生、及び親子連れの小中学生を対象に、前半は生物多様性の話、そして、後半はビオトープ広場での屋外実習を体験するワークショップを実施。</p>
独) 環境保全 再生機構	「令和6年度地球環境基金助成金説明会」開催に係る業務 【EPO 外部資金事業】	<p>中部地域における「令和6年度地球環境基金助成金説明会(令和7年度助成)」をオンラインで開催。</p> <p>説明会では、テーマ別セミナーとして、講演「ローカルSDGs活動の評価について考える」を実施。</p> <p>また、中部地域の活動事例紹介として、「SDGsをテーマとした探究型学習プログラムの開発と実践・普及活動教育」(福井市自然体験交流推進協議会「教育旅行ふくい」(一社)伊自良の里振興協会)[2022・2023・2024年度/つづける助成])を紹介。</p>

<補助事業>

補助元	件 名	内 容
環境省／地球温暖化防止全国ネット	令和6年度 地域における地球温暖化防止活動促進事業 【愛知県センター】（*）	<p>愛知県地球温暖化対策課と連携のもと、デコ活の活動メニューを中心に、温対法に基づき、地域における地球温暖化防止活動の基盤を形成すると共に、脱炭素社会構築を目指す活動を促進する業務。</p> <p>【事業1：フードロス&ごみダイエットキャンペーン事業】<④買・食><⑦基盤></p> <p>① 愛知県推進員検討会(2回) ② 中部ブロック合同検討会(1回) ③ 自治体「ブース出展」キャンペーン(4自治体)</p> <p>【事業2：多様な主体別のエコグッズ選択・購入支援事業】<②住(内)><⑦基盤></p> <p>① 「子ども省エネ教室」の開催(2回) ② 「南極・親子サイエンスカフェ」の開催(2回) ③ 「気候危機対策交流フォーラム」の開催(1回) ④ 民間団体ヒアリングによる活動支援(2団体)</p> <p>【事業3：岡崎市「地域密着型事業」と連携した事業者省エネ支援事業】<⑧事業者></p> <p>① 事業者支援連絡会の開催(2回) ② 中小企業等向け省エネセミナーの開催(1回) ③ 省エネ個別相談会の開催(1回) ④ 「省エネ診断」による省エネ支援事業(6社)</p> <p>【事業1～3】デコ活事業の事業検証・進捗管理</p> <p>① 事業検証のためのアンケートの実施 ② 「連絡調整会議」の開催(2回)</p>
経済産業省／環境共生イニシアチブ	令和6年度 中小企業等エネルギー利用最適化推進事業費 (地域エネルギー利用最適化取組支援事業) 【資源エネルギー庁：省エネお助け隊事業】	<p>愛知県地球温暖化対策課と連携のもと、省エネ相談地域プラットフォーム(あいちお助け隊)を構築し、令和6年度は、省エネ診断14件、省エネ支援6件、合計20件(18事業者)の省エネ相談を実施。</p> <p>省エネ相談では、中小企業等事業者の省エネ診断や省エネ支援を実施し、運用改善、設備更新など、省エネ活動のPDCAサイクル実施に向け、取組みへの誘導・支援を実施。</p> <p>① 相談窓口の設置・運営、広報活動 ② 省エネ診断・伴走支援の実施 ③ 中小企業向け省エネ実践セミナーの実施 ④ 個別事業所内の社員研修の実施 ⑤ 省エネ診断・伴走支援の実施事例の紹介等</p>

備考) (*)印は、愛知県温暖化防止活動推進センターの指定に伴う事業。

Ⅱ. 総会・役員会等の開催状況【定款第4章、第6章】

項目	開催状況
総会の開催	<p><総会></p> <p>第97 通常総会〔令和6年度前期〕 開催：令和6年6月17日 会場：ウインクあいち 議案：令和5年度〔第48期〕事業報告案について 令和5年度〔第48期〕決算報告案について その他 出席者：会員44名のうち25名（うち委任状：18名）</p> <p>第98 通常総会〔令和6年度後期〕 開催：令和7年3月14日 会場：ウインクあいち 議案：令和7年度〔第50期〕事業計画案について 令和7年度〔第50期〕収支予算案について その他 出席者：会員44名のうち23名（うち委任状：15名）</p>
役員会の開催	<p><理事会（役員会）></p> <p>令和6年度前期理事会（出席者：5名/6名） 開催：令和6年5月16日 会場：ウインクあいち 議案：令和6年度（前期）通常総会の開催について 令和5年度〔第48期〕事業報告案について 令和5年度〔第48期〕決算報告案について その他</p> <p>令和6年度後期理事会（出席者：5名/6名） 開催：令和7年2月4日 会場：ウインクあいち 議案：令和6年度（後期）通常総会の開催について 令和7年度〔第50期〕事業計画案について 令和7年度〔第50期〕収支予算案について その他</p>
企画委員会の開催	<p><企画委員会></p> <p>令和6年度第1回企画委員会（出席者：5名/6名） 開催：令和6年4月26日 会場：中部環境パートナーシップオフィス（EPO 中部） 内容：（1）令和5年度〔第48期〕の決算報告（案）について （2）岩月氏の歓迎会</p> <p>令和6年度第2回企画委員会（出席者：6名/6名） 開催：令和6年10月15日 会場：環境創造研究センター 打合せスペース 内容：（1）令和6年度業務実施状況及び令和7年度業務予測 （2）地域拠点における環境パートナーシップ強化に向けて （3）創立50周年に向けて</p> <p>令和6年度第3回企画委員会（出席者：6名/6名） 開催：令和7年2月20日 会場：環境創造研究センター 打合せスペース 内容：（1）現在の業務実施状況について （2）創立50周年に向けて（令和8年3/16 満50年） （3）その他</p>